

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要		事業開始年度 S55~		根拠法令・例規等	
総合計画	大項目	基本目標	02	健康でやさしさあふれるまちづくり	問 合 先 職・氏名 こども福祉係 大森賢二 電話 0869-64-1825 このシート作成に要した時間 1.0時間
	中項目	基本施策	01	やさしさあふれるまちづくり	
	小項目	施策	02	ひとり親家庭福祉	
事務事業名		02	ひとり親家庭等相談事業		

事業の目的	
対象 (誰・何に対して)	父子・母子・寡婦家庭等
目的 (何のために)	ひとり親家庭等に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、ひとり親家庭等の福祉を図ることを目的とする。
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	相談窓口設置状況等の周知を行うとともに、希望者に対する相談体制等の充実を図る。

事業の実績		事業の説明		優先度
目的を達成するために実施した事業	細事業名	母子自立支援員相談事業	市長が委嘱する母子自立支援員による相談・母子協力員による訪問相談を行う。	○
		母子生活支援施設措置事業	母子保護の実施が必要なものについて措置する。	○
		母子家庭等対策総合支援事業	関係機関と連携を図り、生活・経済的不安を抱える母子家庭への修業支援を行う。	○

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
決算額	直接事業費	千円	2,801	3,052	6,108
	必要人員人件費	千円	0.07人	0.02人	0.06人
	事業費	千円	3,324	3,204	6,615
	国県支出金	千円	77	211	2,972
財源	受益者負担				
	繰入金				
	市債				
	その他( )				
一般財源		3,247	2,993	3,643	
受益者負担比率	%	-	-	-	
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績
結果指標	母子自立支援員相談件数	説明	支援員が相談窓口で受付けた年間延べ件数		
	結果指標	事業	449	373	554
	対前年	%	-	83.1%	148.5%
	活動コスト	円	3,047,546	2,796,898	2,646,576
単位当たりコスト		6,787	7,498	4,777	

事業の成果		年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
相談件数	成果指標名	目標値 (A)	449	373	554	相談窓口対応の充実を図ることを目標とする
		実績値 (B)	449	379	554	到達目標値
		達成率 (B/A)	100.00%	101.61%	100.00%	毎年
成果指標設定の考え方・式や説明						
相談窓口設置状況等の住民周知、啓発を行う。						

事務事業の評価		市の関与の妥当性の評価		妥当性評価 <A~E>
市民ニーズ	コスト	目的達成度	市民参画度	C
効率性の評価	コスト	目的達成度	市民参画度	C
有効性の評価	コスト	目的達成度	市民参画度	C

進行年度 (H22年度) の改革改善内容		状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
説明	母子世帯が増加傾向にある。	状況		○					

総合評価		評価区分 <A~E>		C
ひとり親家庭等は増加傾向にあり、家庭的・経済的にも不安定な家庭が多い。児童扶養手当に関しては就業意欲のない者などに対して一部支給停止措置がとられており、自立に向けた支援は今まで以上に必要である。				

平成23年度の方向性 及び 取組目標		方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取組目標	相談体制を維持する。	方向性		○					

事業の目的、対象、内容を考えてながら妥当性の評価を行って下さい

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

留意事項  
留意しない目的やその数値目標である成果指標を行っている成果指標に